

市田川流域大規模浸水対策事業（和歌山県新宮市）

～国・和歌山県・新宮市が連携した浸水対策実施で地域の暮らしを守る～

- 平成29年の台風第21号では熊野川と市田川のピーク水位が重なったこと等により、新宮市街地を中心に**浸水被害が発生**。
- 国・和歌山県・新宮市が連携し、概ね5年（短期対策）で本川掘削（国）、ポンプ増強（国・県・市）、都市下水路改修（市）を実施することで、**浸水戸数の半減**及び**主要幹線道路の浸水被害解消**を目指す。あわせて、雨水貯留施設整備（市）タイムラインなどの対策を行うことで**一層の被害軽減を図る**。
- 長期的にはさらなるポンプ増強（市）を行い、**浸水解消を目指す**。
- 市田川排水機場ポンプ増強工事に早期着手し、**市田川の水位低下を期待**。

浸水状況（内水）

浸水状況（内水）

浸水状況（内水）

① 市田川排水機場
 (既設17.1m³/s+10.9m³/s増強
 →28m³/s)

ポンプ増強
 10.9m³/s

熊野川

市田川排水機場

市田川水門

既設 5.1m³/s

既設 10.0m³/s

既設 2.0m³/s

市田川

【国施工】

③ 浮島川排水機場 ポンプ増強 (+1.2m³/s)

浮島川

市田川

【和歌山県施工】

② 新宮市 ポンプ増強 (+2.49m³/s〔短期〕
 (+9.50m³/s〔長期〕)

ポンプ排水

【新宮市施工】

【県】浮島川排水機場(補助ポンプ)
 既設:10m³/s+1.2m³/s増強

【市】市田川ポンプ(増強)
 既設:2.81m³/s+11.99m³/s増強

【国】市田川排水機場(増強)
 既設:17.1m³/s+10.9m³/s増強

西海田川

東海田川

射矢の谷川

浮島川

熊野川

新宮市線南

直轄管理区間

2.0k

1.0k

市田川

本川掘削

● H29T21浸水範囲 (浸水戸数 1,124戸)

● 市田川流域

● 新宮市ポンプ箇所 (Q=2.81m³/s)

● 和歌山県ポンプ箇所 (Q=10.0m³/s)

● 国ポンプ箇所 (Q=17.1m³/s)

地域一体となった
 浸水対策を実施

浸水戸数 (戸)

対策段階	床上浸水戸数	床下浸水戸数
平成29年 台風第21号 出水時	615戸	509戸
短期対策後	369戸	304戸
長期対策後	0戸	0戸

被害軽減